

株主のみなさまへ

第163期 報告書

平成28年4月1日～平成29年3月31日



株主の皆さまへ

平素は、当社グループの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当期の日本経済は、企業収益の改善や雇用情勢の持ち直しが見られるなど緩やかな回復基調にありましたが、米国新政権の政策動向、英国のEU離脱問題、アジア新興国の景気動向等、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響が懸念されるなど、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

エネルギー業界におきましては、昨年4月に開始された電力の小売全面自由化に続き、本年4月からはガスの小売全面自由化が開始され、ガス・電力市場への新規・相互参入の動きがますます高まるなど、ガス事業を取り巻く環境は大きな変革期を迎えています。

このような情勢のもと、当社グループは、地域のエネルギー事業者として、株主の皆さま、お客さま、地域社会の皆さまから信頼され、選択され続ける企業グループを目指し、懸命な努力を重ねてまいりました。

ここに当期の経営概況につきましてご報告申し上げます。

なお、平成29年6月27日開催の第163回定時株主総会後に行われた取締役会において、前社長 田村興造が代表取締役会長に、私、松藤研介が代表取締役社長 社長執行役員に就任いたしました。新たな体制のもと、一層の発展に努めてまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

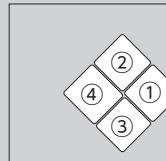
平成29年6月

代表取締役社長 松藤研介



目次

- ごあいさつ 1
- 第163期の営業概況 2
- 経営課題への取り組み 3
- 経理の状況 7
- 株主優待 9
- 会社の概況 10

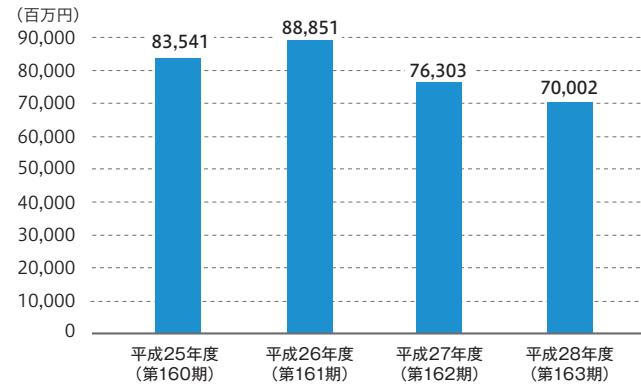


表紙写真

- ①全編アニメCM「このまち思い出」の1シーン(平成29年3月から)
- ②物流の効率化に寄与。LNGローリー 14トン車運行開始(平成28年6月)
- ③ガス機器修理技能競技会(平成28年8月)
- ④ガストピアセンターリニューアル(平成29年3月)

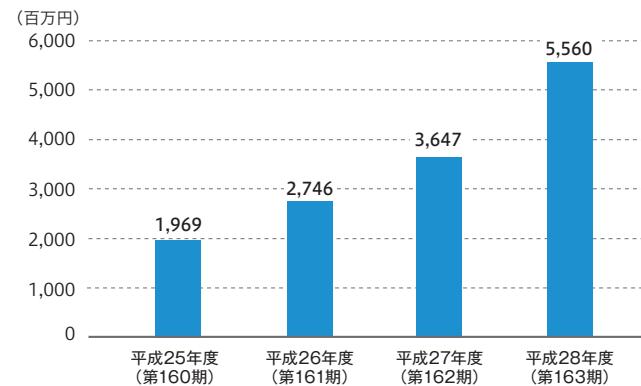
第163期の営業概況 営業実績

連結売上高	70,002 百万円	前期比 8.3%減少
-------	------------	---------------



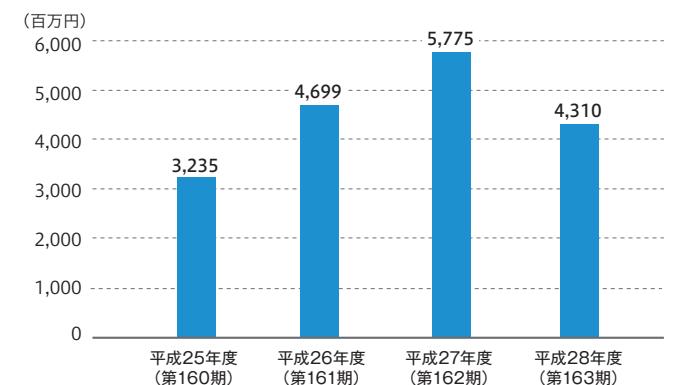
ガス事業における原料費調整制度に基づく販売単価の低下等により、前期と比べ8.3%減少しました。

親会社株主に帰属する当期純利益	5,560 百万円	前期比 52.4%増加
-----------------	-----------	----------------



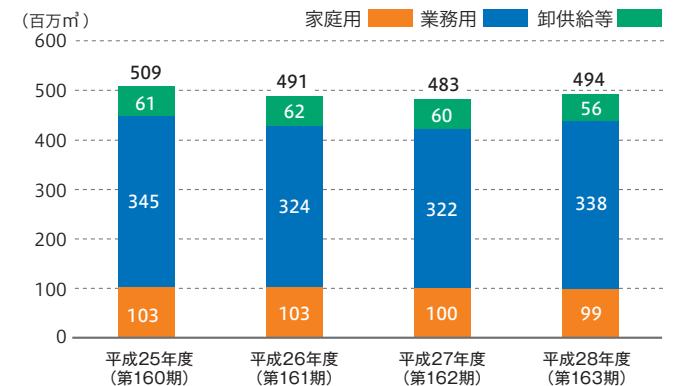
連結子会社の債務免除に伴う特別利益の計上等により、前期と比べ52.4%増加しました。

連結経常利益	4,310 百万円	前期比 25.4%減少
--------	-----------	----------------



ガス売上の減少等により、前期と比べ25.4%減少しました。

都市ガス販売量



大口を中心とした業務用販売量の増加等により、前期と比べ2.4%増加の494百万㎡となりました。

経営課題への取り組み

当社グループは、2020年に向けたあるべき姿、ありたい姿を描いたグループ経営ビジョン「Action for Dream 2020」(以下、「2020年ビジョン」といいます。)の具現化に向け邁進しています。

平成28年度からの3か年は2020年ビジョン実現に向けた最終フェーズとして位置付けられており、着実に諸施策を実行しています。

※「Action for Dream 2020」の詳細は、右記URLをご覧ください。(https://www.hiroshima-gas.co.jp/com/ir/management/management_06.html)

安定的な基盤整備の構築

当社グループの発展・基盤強化に資するインフラ整備については、広島湾岸幹線等の幹線整備や製造設備の増強を実施するなど、天然ガスの普及拡大および供給安定性の向上に資する取り組みを中長期的な視点で推進します。



※可部事業所、熊野事業所は、平成29年4月1日付組織変更にて、それぞれ可部基地、熊野基地となっています。



シンガポール駐在員事務所開所セレモニー

また、原料調達については、さらなる低廉・安定かつ柔軟性のある調達を目指します。その一環としてエネルギー関連市場の情報収集等を行うことを目的に、本年2月にシンガポール駐在員事務所を開設しました。



マンションに設置されたエネファーム

家庭用燃料電池「エネファーム」の拡販

当社は、家庭用燃料電池「エネファーム」(以下、「エネファーム」といいます。)の拡販に努めており、平成26年12月からは集合住宅への設置を可能とした「マンション向けエネファーム」の販売を開始しています。昨年4月には広島県内で初めて分譲マンション(広島市南区に建設)の一部住居に採用され、本年2月には分譲マンション(広島市中区に建設)全90戸に採用されました。これはエネファームがマンション全住戸に採用される、当社および広島県において初めての例となります。

ガスの小売全面自由化に対応、新たな事業展開の検討・実施

当社グループは、ガス小売全面自由化を踏まえ、当社グループが目指す姿を示す企業スローガン「このまち思いエネルギー。」を新たに掲げるとともに、多様化するお客さまニーズに沿った料金・サービスの充実を図るための具体的施策として、次の3つのサービスを新たに導入しています。

Web会員サイト「MY HIROSHIMA GAS」

※平成29年1月10日導入

当社の都市ガスをご利用いただいているお客さま(大口のお客さまなど一部の方を除く。)が「MY HIROSHIMA GAS」にご入会いただくことで、ガス使用量およびガス料金がWeb上で確認できるようになるほか、メールにより月々の検針完了等のお知らせを受け取ることができるサービスです。

◎詳しくは下記のURLをご覧ください。
(https://www.hiroshima-gas.co.jp/members/)

「MY HIROSHIMA GAS」チラシ(一部)



全編アニメCM「このまち思い物語」

ポイントサービス「広ガスポイント」

※平成29年4月1日導入

「MY HIROSHIMA GAS」にご入会いただき、ガスを家庭用としてご使用いただいているお客さまを対象としたポイントサービスです。

ガス料金や警報器リース料金のお支払額に応じ、また、アンケートにご回答いただくことで「広ガスポイント」が付与され、貯まったポイントを広島県の地元特産品との交換や地元店舗などで使用できる「広ガスクーポン」*等と交換することができるほか、当社が実施する抽選企画への応募などに使用することができます。
※ご使用は広島県の飲食店やスーパーなど「広ガスクーポン取扱い加盟店」に限ります。

生活関連サービス「広ガスくらしサービス」

お客さまの暮らしに関する悩みやお困りごとに対応するための生活関連サービスです。

- ①水まわり駆けつけサービス(平成29年4月1日導入)
水もれ・つまりなど、水まわりのトラブルに対応します。
- ②リフォームパックサービス(平成29年4月1日導入)
キッチン・バス・洗面所・トイレなど標準工事費込の水まわりのリフォームパックを提案します。
- ③ガス機器修理サービス
ガス機器の故障などトラブルに対応します。
- ④安心・安全サービス
都市ガス警報器をお手軽なリース料金で提供し、お客さまの安心・安全をサポートします。

ショールームリニューアル・展示内容の充実

当社グループは、お客さま目線でのサービスを充実させるために、お客さまとの接点となるショールームの体制整備を行っています。本年3月には、基幹ショールームとなるガストピアセンター1階の展示スペースを増床リニューアルし、2階には新たなサービスとして展開していくシステムバスや洗面所・トイレなどのリフォーム商材も取り揃えました。



リニューアルしたガストピアセンター1階展示スペース



リフォーム商材の展示

現在、広島地区の「ガストピアセンター(中区)」「ガストピア五日市(佐伯区)」「ガストピア祇園(安佐南区)」「ガストピア安芸(安芸区)」と呉地区の「ガストピア呉(呉市)」、尾道地区の「ガストピアおのみち(尾道市)」の3地区6ショールーム体制を敷いており、さらには業務用厨房ショールーム「BLUE LABO.(海田町)」を含め、お客さまからのさまざまなご要望にお応えできるよう、その内容の充実に努めてまいります。

安心・安全な暮らしの創造

地震・津波等の災害対策については、災害時における復旧対応の迅速化を図るため、災害対策本部および供給保安機能を集約した「防災拠点ビル」の建設に昨年11月に着手しました。

また、大規模災害発生時における災害対応拠点としての機能を確保するために、震度7クラスの地震でも耐えることができる免震構造を採用し耐震性を向上させるとともに、免震層および事務所機能を2階以上に配置することにより、地震災害のみならず津波等浸水災害における保安体制の確保に資する建物となります。

当社は、本ビルの建設をはじめとして、さらなるインフラ整備や現場力の向上を通じて、より一層の保安に対する取り組みの強化を進め、お客さまの安心・安全の確保に努めてまいります。

建設工事の様子(平成29年4月現在)



防災拠点ビル完成予想図

地域社会との関わり

当社グループは、地域のエネルギー供給事業者として、地域の活性化・発展に貢献する活動を推進しています。

毎年9月開催の第30回を迎えた広島交響楽団による「広響ホットコンサート」の主催、5月に開催される「ひろしまフラワーフェスティバル」への出展、当社バドミントン部による地域の小学校でのバドミントン教室や、火育・食育・防災教室等の出張授業など、「芸術・文化振興」「地域振興」「スポーツ振興」「教育支援」の4分野を軸に、さまざまな社会貢献活動を展開しています。



第30回を迎えた「広響ホットコンサート」

グループの成長を担う人材の育成

当社グループは、地域のエネルギー供給を担う企業グループとして、基礎知識、必要な能力および必要な感覚・意識を合わせ持ったバランスの取れた人材の育成を目指すとともに、従業員の能力発揮およびワーク・ライフ・バランスに繋がる働き方改革を推進しています。

また、労働災害防止のための労働安全活動および健康保持増進活動の充実を図ることで、働きやすい環境づくりを推進しています。



内管・本支管技能コンクール



職場・担当ごとに行われる交通KYT(危険予知訓練)

強靱な企業グループの構築

当社を含むグループ会社36社は、グループ全体の収益性と健全性を高め、持続的に成長するため、グループ機能の再編等に関する構造改革を推進するとともに、エネルギー市場自由化を踏まえた諸施策実施に向け、経営資源の効率的かつ効果的な活用と弾力的な財務戦略を実施いたします。また、グループ間の相乗効果を最大限活用することにより、強靱な企業グループを構築してまいります。

平成28年10月完成、広島ガスプロパン(榎福山)LPG物流センター



経理の状況

連結貸借対照表 (平成29年3月31日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
固 定 資 産	80,869	固 定 負 債	39,429
有 形 固 定 資 産	63,284	社 債	17,500
製 造 設 備	17,595	長 期 借 入 金	15,155
供 給 設 備	29,726	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	482
業 務 設 備	4,313	ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金	376
そ の 他 の 設 備	8,834	保 安 対 策 引 当 金	555
建 設 仮 勘 定	2,814	器 具 保 証 引 当 金	182
無 形 固 定 資 産	1,023	退 職 給 付 に 係 る 負 債	4,659
投 資 そ の 他 の 資 産	16,561	資 産 除 去 債 務	110
投 資 有 価 証 券	8,782	そ の 他 固 定 負 債	405
長 期 貸 付 金	109	流 動 負 債	14,588
繰 延 税 金 資 産	1,764	1年以内に期限到来の固定負債	2,918
そ の 他 投 資	6,131	支 払 手 形 及 び 買 掛 金	5,729
貸 倒 引 当 金	△ 227	未 払 法 人 税 等	450
流 動 資 産	21,493	コ マ ー シ ャ ル ・ ペ ー パ ー	500
現 金 及 び 預 金	9,069	そ の 他 流 動 負 債	4,989
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	5,844	負 債 合 計	54,017
商 品 及 び 製 品	818		
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	3,226	純 資 産 の 部	
繰 延 税 金 資 産	586	株 主 資 本	44,449
そ の 他 流 動 資 産	1,986	資 本 金	5,181
貸 倒 引 当 金	△ 39	資 本 剰 余 金	1,141
		利 益 剰 余 金	38,181
		自 己 株 式	△ 54
		そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	1,375
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	2,552
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△ 63
		退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	△ 1,113
		非 支 配 株 主 持 分	2,520
		純 資 産 合 計	48,345
資 産 合 計	102,363	負 債 純 資 産 合 計	102,363

(単位:百万円)

連結損益計算書 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

科 目	金 額
売 上 高	70,002
売 上 原 価	41,182
(売 上 総 利 益)	(28,819)
供 給 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	25,007
(営 業 利 益)	(3,812)
営 業 外 収 益	815
受 取 利 息	6
受 取 配 当 金	168
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	125
C N G 販 売 収 益	159
雑 収 入	356
営 業 外 費 用	317
支 払 利 息	248
雑 支 出	69
(経 常 利 益)	(4,310)
特 別 利 益	2,105
債 務 免 除 益	2,105
(税金等調整前当期純利益)	(6,415)
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	553
法 人 税 等 調 整 額	107
(当 期 純 利 益)	(5,754)
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	193
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	5,560

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)		(単位:百万円)
営 業 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー		7,263
投 資 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー		△ 8,125
財 務 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー		△ 1,668
現 金 及 び 現 金 同 等 物 に 係 る 換 算 差 額		△ 13
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 増 減 額		△ 2,544
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 首 残 高		9,674
新 規 連 結 及 び 非 連 結 子 会 社 と の 合 併 に 伴 う 現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 増 加 額		277
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 末 残 高		7,407

ご参考 単体営業成績の概要

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) (単位:百万円)

売 上 高	52,505
営 業 利 益	1,284
経 常 利 益	2,874
当 期 純 利 益	2,110

ご参考 次期見通し(連結)

	(単位:百万円)		
	前期実績 平成27年度 (第162期)	当期実績 平成28年度 (第163期)	次期見通し 平成29年度 (第164期)
売 上 高	76,303	70,002	72,000
営 業 利 益	5,475	3,812	2,800
経 常 利 益	5,775	4,310	3,100
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	3,647	5,560	2,100

株主優待

当社は、株主さまの日頃からのご支援に感謝するとともに、今後もより多くの株主の皆さまに当社株式を長期に保有していただける魅力あるものとするを目的に株主優待制度を導入しています。

毎年3月末現在の当社株主名簿に記載または記録された500株(5単元)以上の株式を保有されている株主さまを対象として、QUOカードや広島県ならではの特産品の魅力をお楽しみいただける優待品カタログをお送りしています。

これからも、株主優待制度が株主の皆さまにとりましてさらに魅力あるものとなるよう、努めてまいります。

平成29年 株主優待品

- ▶ 500株以上2,000株未満保有の株主さま …………… QUOカード(1,000円分)
- ▶ 2,000株以上保有の株主さま …………… 優待品カタログ(5,000円相当の広島県特産品)

千福 大吟醸 王者 (三宅本店)	醤油詰め合わせ (川中醤油)	広島牛ステーキセット (肉処 勝伊) <small>※写真はイメージです。</small>	広島県産米 食べ比べセット
あなご竹輪詰め合わせ (出野水産)	広島県産 フルーツゼリー・ ジュース詰め合わせ	熊野化粧筆 (タウハウス)	帆布トートバッグ (尾道帆布)

詳しくは当社ホームページをご覧ください。 [広島ガス 株主優待](#)

※優待品の内容は、毎年変わります。

会社の概況

株式の状況 (平成29年3月31日現在)

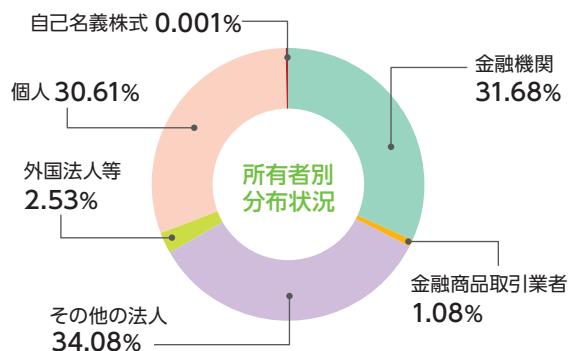
●発行可能株式総数	240,000,000株
●発行済株式の総数	67,998,590株
●1単元の株式の数	100株
●株主数	6,999名

大株主の状況 (平成29年3月31日現在)

【株主名】	【持株数(千株)】	【持株比率(%)】
岩谷産業株式会社	7,607	11.18
明治安田生命保険相互会社	3,855	5.66
株式会社広島銀行	2,840	4.17
日本生命保険相互会社	2,376	3.49
広島電鉄株式会社	1,860	2.73
第一生命保険株式会社	1,780	2.61
西部瓦斯株式会社	1,420	2.08
米田正幸	1,252	1.84
広島ガス自社株投資会	1,218	1.79
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,100	1.61

注) 1.持株比率は、自己株式(1,052株)を控除して計算しています。
2.株式会社広島銀行の持株数には、株式会社広島銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式2,430千株(持株比率3.57%)を含んでいます(株主名簿上の名義は「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・広島銀行口)」ですが、当該株式は、信託約款の定めにより、株式会社広島銀行が議決権の指図権を留保しています)。

所有者別分布状況 (平成29年3月31日現在)



会社概要 (平成29年3月31日現在)

本 社 所 在 地 / 広島市南区皆実町二丁目7番1号
設 立 / 明治42年10月30日
資 本 金 / 5,181,500,096円
従 業 員 数 / 669人
主 要 な 事 業 内 容 / ①ガス事業
②ガス器具の販売
③液化天然ガスの販売

役員 (平成29年6月27日現在)

取締役・監査役	
代表取締役会長	田 村 興 造
代表取締役社長	社 長 執 行 役 員 松 藤 研 介
取 締 役	常 務 執 行 役 員 蓼 原 泰 蔵
取 締 役	常 務 執 行 役 員 谷 村 武 志
取 締 役	執 行 役 員 中 川 智 彦
取 締 役	執 行 役 員 小 原 健 太 郎
取 締 役	執 行 役 員 田 村 和 典
取 締 役	角 廣 勲
取 締 役	棕 田 昌 夫
取 締 役	北 前 雅 人
取 締 役	畝 川 寛
常 勤 監 査 役	伊 藤 博 之
常 勤 監 査 役	高 崎 知 晃
監 査 役	武 井 康 年
監 査 役	田 中 優 次
執行役員	
常 務 執 行 役 員	久 保 賢 司
常 務 執 行 役 員	池 上 博 文
常 務 執 行 役 員	沖 本 憲 一
執 行 役 員	大 和 弘 明
執 行 役 員	西 亀 信 宏
執 行 役 員	沖 田 康 孝

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末 3月31日
中間 9月30日
上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
公告方法 日本経済新聞、中国新聞に掲載する
単元株式数 100株
証券コード 9535

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 同上
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
〒541-8502
大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

株主さまへのご案内

1. 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 単元未満株式をご所有の株主さまにつきましては、ご所有の単元未満株式の買い取りを当社にご請求できる「単元未満株式買取請求制度」または単元株式(100株)にまとめるため、単元株式数に不足する数の当社株式の買い増しを当社にご請求できる「単元未満株式買増制度」のご利用が可能です。
4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



広島市南区皆実町二丁目7番1号
<http://www.hiroshima-gas.co.jp/>



この報告書の印刷・製本する際の電力200kWhは、自然エネルギーでまかなわれています。

